



修学旅行を終えて ～広島から学ぶ～

10月9日(水)～10日(木)の1泊2日で、6年生が修学旅行に行ってきました。広島では、碑めぐりを行い、原爆ドーム、本川小学校資料館、平和記念資料館、厳島神社(宮島)を見学しました。修学旅行の目的は、①戦争の悲惨さや生命の尊さについて考え、平和を願う心を養うこと、②資料館や世界遺産の厳島神社を訪れ、自然の美しさや先人の功績に触れること、③集団行動や公衆道徳について考え、自主的に責任ある行動を心がけること、でした。

多くの方々に見送られ、バスで学校を出発し、新幹線に乗車しました。行きの新幹線の車窓からは、笹原小学校が見え、5年生教室前の窓に「いってらっしゃい」と貼ってくれているのがわかりました。一瞬で通り過ぎたので、文字までははっきりと見えませんでした。子どもたちもその心づかいに歓声をあげていました。

広島駅から原爆ドームへ向かうときには、一般の方々とともに路面電車を利用しましたが、ご迷惑にならないよう静かに乗り、ときには座席を譲る姿も見られました。

乗り物の中では、状況を考えながらマナーを守って過ごし、見学では真剣な眼差しで学び、楽しむときは節度を保って楽しむ6年生の姿には成長を感じました。

6年生の保護者の皆様には、GoogleClassroomにて様子をお知らせしておりましたが、この「笹小だより」では、写真とともに全校の皆様にお伝えしたいと思います。



新大阪駅では、周りの迷惑にならないよう静かに待ち、乗車に備えました。



一瞬の車窓から見えた、笹原小学校です。「見えた！見えた！」と喜びの声。

路面電車を待つ間の景色です。雲の動きによって高層ビルが動いているように見えてびっくり。



平和公園内の木陰でお弁当タイム。「お腹すいた！」と美味しそうに食べていました。



原爆の子の像の前でのセレモニーは真剣な表情で臨んでいました。外国からの観光客の方々も、子どもたちの歌を聴いてくださっていました。



宮島行きのフェリーでは、他団体とも一緒だったのですが譲り合いながら上手に景色を楽しんでいました。厳島神社では、千潮に恵まれ、鳥居近くまで降り立つことができました。最高のお天気でした。



最後は、お好み焼き(広島焼き)で締めくくり。お店の方に、美味しかったです！ごちそうさま！と伝える声も聞こえました。

